

【資料2】発生時の報告方法

【本日、お話する内容】

- 1 保健所への報告方法
- 2 高齢者施設のみなさまにお願いしたいこと

香川県中讃保健福祉事務所
保健対策第一課

1 保健所への報告方法

★保健所への報告根拠と基準

「社会福祉施設等における感染症発生時に係る報告について」(平成17年2月22日発厚生労働省健康局長通知)

記4 社会福祉施設等の施設長は、次のア、イ又はウの場合は、市町村等の社会福祉施設等主管部に迅速に、感染症又は食中毒が疑われる者等の人数、症状、対応状況等を報告するとともに、併せて保健所に報告し、指示を求めるなどの措置を講ずること。

ア. 同一の感染症若しくは食中毒による又はそれらによると疑われる死亡者又は重篤患者が1週間内に2名以上発生した場合

イ. 同一の感染症若しくは食中毒の患者又はそれらが疑われる者が10名以上又は全利用者の半数以上発生した場合

ウ. ア及びイに該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

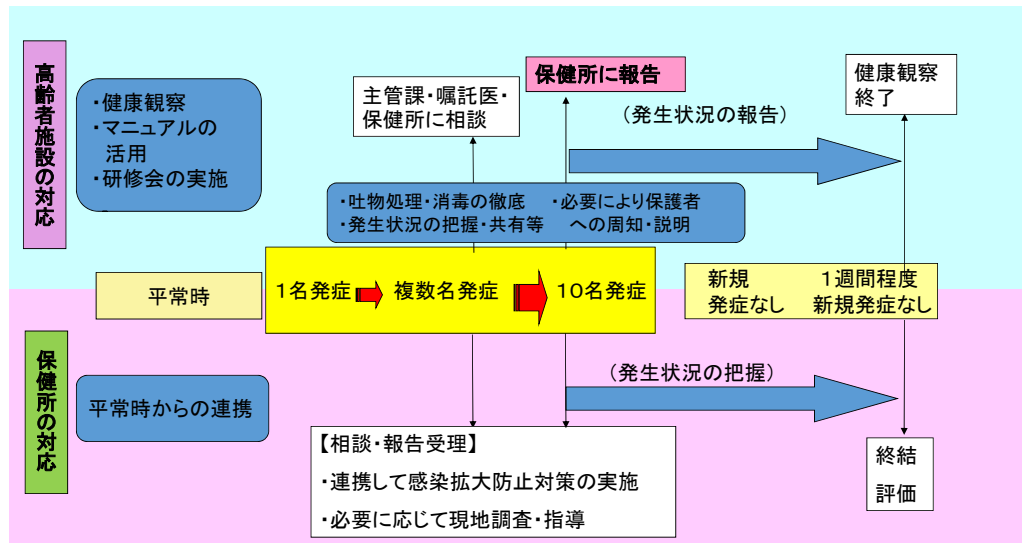
対象となる施設: 老人福祉施設等



施設内で同じ感染症またはその疑いのある人が

「利用者と職員合わせて10名以上、利用者と職員で20名未満の施設は半数以上」発生したら報告をお願いします。

対策の流れ(一例)



★報告手順

- 1 保健所に電話で一報いただく。

発生状況や感染対策状況について電話で伺います。

- 2 メールで「感染症発生経過報告表」の提出。

※報告いただく期間は感染症の種類や感染拡大状況によって異なります。

施設名: ()		報告日: ()		報告者: ()	
氏名	性別	年齢	職別	報告内容	備考
2000	男	75	職員	2000年1月1日	
2001	女	76	職員	2000年1月2日	
2002	男	77	職員	2000年1月3日	
2003	女	78	職員	2000年1月4日	
2004	男	79	職員	2000年1月5日	
2005	女	80	職員	2000年1月6日	
2006	男	81	職員	2000年1月7日	
2007	女	82	職員	2000年1月8日	
2008	男	83	職員	2000年1月9日	
2009	女	84	職員	2000年1月10日	
2010	男	85	職員	2000年1月11日	
2011	女	86	職員	2000年1月12日	
2012	男	87	職員	2000年1月13日	
2013	女	88	職員	2000年1月14日	
2014	男	89	職員	2000年1月15日	
2015	女	90	職員	2000年1月16日	
2016	男	91	職員	2000年1月17日	
2017	女	92	職員	2000年1月18日	
2018	男	93	職員	2000年1月19日	
2019	女	94	職員	2000年1月20日	
2020	男	95	職員	2000年1月21日	
2021	女	96	職員	2000年1月22日	
2022	男	97	職員	2000年1月23日	
2023	女	98	職員	2000年1月24日	
2024	男	99	職員	2000年1月25日	
2025	女	100	職員	2000年1月26日	
2026	男	101	職員	2000年1月27日	
2027	女	102	職員	2000年1月28日	
2028	男	103	職員	2000年1月29日	
2029	女	104	職員	2000年1月30日	
2030	男	105	職員	2000年1月31日	
2031	女	106	職員	2000年2月1日	
2032	男	107	職員	2000年2月2日	
2033	女	108	職員	2000年2月3日	
2034	男	109	職員	2000年2月4日	
2035	女	110	職員	2000年2月5日	
2036	男	111	職員	2000年2月6日	
2037	女	112	職員	2000年2月7日	
2038	男	113	職員	2000年2月8日	
2039	女	114	職員	2000年2月9日	
2040	男	115	職員	2000年2月10日	
2041	女	116	職員	2000年2月11日	
2042	男	117	職員	2000年2月12日	
2043	女	118	職員	2000年2月13日	
2044	男	119	職員	2000年2月14日	
2045	女	120	職員	2000年2月15日	
2046	男	121	職員	2000年2月16日	
2047	女	122	職員	2000年2月17日	
2048	男	123	職員	2000年2月18日	
2049	女	124	職員	2000年2月19日	
2050	男	125	職員	2000年2月20日	
2051	女	126	職員	2000年2月21日	
2052	男	127	職員	2000年2月22日	
2053	女	128	職員	2000年2月23日	
2054	男	129	職員	2000年2月24日	
2055	女	130	職員	2000年2月25日	
2056	男	131	職員	2000年2月26日	
2057	女	132	職員	2000年2月27日	
2058	男	133	職員	2000年2月28日	
2059	女	134	職員	2000年2月29日	
2060	男	135	職員	2000年2月30日	
2061	女	136	職員	2000年3月1日	
2062	男	137	職員	2000年3月2日	
2063	女	138	職員	2000年3月3日	
2064	男	139	職員	2000年3月4日	
2065	女	140	職員	2000年3月5日	
2066	男	141	職員	2000年3月6日	
2067	女	142	職員	2000年3月7日	
2068	男	143	職員	2000年3月8日	
2069	女	144	職員	2000年3月9日	
2070	男	145	職員	2000年3月10日	
2071	女	146	職員	2000年3月11日	
2072	男	147	職員	2000年3月12日	
2073	女	148	職員	2000年3月13日	
2074	男	149	職員	2000年3月14日	
2075	女	150	職員	2000年3月15日	
2076	男	151	職員	2000年3月16日	
2077	女	152	職員	2000年3月17日	
2078	男	153	職員	2000年3月18日	
2079	女	154	職員	2000年3月19日	
2080	男	155	職員	2000年3月20日	
2081	女	156	職員	2000年3月21日	
2082	男	157	職員	2000年3月22日	
2083	女	158	職員	2000年3月23日	
2084	男	159	職員	2000年3月24日	
2085	女	160	職員	2000年3月25日	
2086	男	161	職員	2000年3月26日	
2087	女	162	職員	2000年3月27日	
2088	男	163	職員	2000年3月28日	
2089	女	164	職員	2000年3月29日	
2090	男	165	職員	2000年3月30日	
2091	女	166	職員	2000年3月31日	
2092	男	167	職員	2000年4月1日	
2093	女	168	職員	2000年4月2日	
2094	男	169	職員	2000年4月3日	
2095	女	170	職員	2000年4月4日	
2096	男	171	職員	2000年4月5日	
2097	女	172	職員	2000年4月6日	
2098	男	173	職員	2000年4月7日	
2099	女	174	職員	2000年4月8日	
2100	男	175	職員	2000年4月9日	
2101	女	176	職員	2000年4月10日	
2102	男	177	職員	2000年4月11日	
2103	女	178	職員	2000年4月12日	
2104	男	179	職員	2000年4月13日	
2105	女	180	職員	2000年4月14日	
2106	男	181	職員	2000年4月15日	
2107	女	182	職員	2000年4月16日	
2108	男	183	職員	2000年4月17日	
2109	女	184	職員	2000年4月18日	
2110	男	185	職員	2000年4月19日	
2111	女	186	職員	2000年4月20日	
2112	男	187	職員	2000年4月21日	
2113	女	188	職員	2000年4月22日	
2114	男	189	職員	2000年4月23日	
2115	女	190	職員	2000年4月24日	
2116	男	191	職員	2000年4月25日	
2117	女	192	職員	2000年4月26日	
2118	男	193	職員	2000年4月27日	
2119	女	194	職員	2000年4月28日	
2120	男	195	職員	2000年4月29日	
2121	女	196	職員	2000年4月30日	
2122	男	197	職員	2000年5月1日	
2123	女	198	職員	2000年5月2日	
2124	男	199	職員	2000年5月3日	
2125	女	200	職員	2000年5月4日	
2126	男	201	職員	2000年5月5日	
2127	女	202	職員	2000年5月6日	
2128	男	203	職員	2000年5月7日	
2129	女	204	職員	2000年5月8日	
2130	男	205	職員	2000年5月9日	
2131	女	206	職員	2000年5月10日	
2132	男	207	職員	2000年5月11日	
2133	女	208	職員	2000年5月12日	
2134	男	209	職員	2000年5月13日	
2135	女	210	職員	2000年5月14日	
2136	男	211	職員	2000年5月15日	
2137	女	212	職員	2000年5月16日	
2138	男	213	職員	2000年5月17日	
2139	女	214	職員	2000年5月18日	
2140	男	215	職員	2000年5月19日	
2141	女	216	職員	2000年5月20日	
2142	男	217	職員	2000年5月21日	
2143	女	218	職員	2000年5月22日	
2144	男	219	職員	2000年5月23日	
2145	女	220	職員	2000年5月24日	
2146	男	221	職員	2000年5月25日	
2147	女	222	職員	2000年5月26日	
2148	男	223	職員	2000年5月27日	
2149	女	224	職員	2000年5月28日	
2150	男	225	職員	2000年5月29日	
2151	女	226	職員	2000年5月30日	
2152	男	227	職員	2000年5月31日	
2153	女	228	職員	2000年6月1日	
2154	男	229	職員	2000年6月2日	
2155	女	230	職員	2000年6月3日	
2156	男	231	職員	2000年6月4日	
2157	女	232	職員	2000年6月5日	
2158	男	233	職員	2000年6月6日	
2159	女	234	職員	2000年6月7日	
2160	男	235	職員	2000年6月8日	
2161	女	236	職員	2000年6月9日	
2162	男	237	職員	2000年6月10日	
2163	女	238	職員	2000年6月11日	
2164	男	239	職員	2000年6月12日	
2165	女	240	職員	2000年6月13日	
2166	男	241	職員	2000年6月14日	
2167	女	242	職員	2000年6月15日	
2168	男	243	職員	2000年6月16日	
2169	女	244	職員	2000年6月17日	
2170	男	245	職員	2000年6月18日	
2171	女	246	職員	2000年6月19日	
2172	男	247	職員	2000年6月20日	
2173	女	248	職員	2000年6月21日	
2174	男	249	職員	2000年6月22日	
2175	女	250	職員	2000年6月23日	
2176	男	251	職員	2000年6月24日	
2177	女	252	職員	2000年6月25日	
2178	男	253	職員	2000年6月26日	
2179	女	254	職員	2000年6月27日	
2180	男	255	職員	2000年6月28日	
2181	女	256	職員	2000年6月29日	
2182	男	257	職員	2000年6月30日	
2183	女	258	職員	2000年7月1日	
2184	男	259	職員	2000年7月2日	
2185	女	260	職員	2000年7月3日	
2186	男	261	職員	2000年7月4日	
2187	女	262	職員	2000年7月5日	
2188	男	263	職員	2000年7月6日	
2189	女	264	職員	2000年7月7日	
2190	男	265	職員	2000年7月8日	
2191	女	266	職員	2000年7月9日	
2192	男	267	職員	2000年7月10日	
2193	女	268	職員	2000年7月11日	
2194	男	269	職員	2000年7月12日	
2195	女	270	職員	2000年7月13日	
2196	男	271	職員	2000年7月14日	
2197	女	272	職員	2000年7月15日	
2198	男	273	職員	2000年7月16日	
2199	女	274	職員	2000年7月17日	
2200	男	275	職員	2000年7月18日	
2201	女	276	職員	2000年7月19日	
2202	男	277	職員	2000年7月20日	
2203	女	278	職員	2000年7月21日	
2204	男	279	職員	2000年7月22日	
2205	女	280	職員		

- ・入所者の**日頃の状況を把握**しておく⇒異常を早期に察知する。
- ・感染症発生初期の対応をあらかじめ決めておく。
- ・平常時から、**感染対策マニュアルを整備、職員間で共有**し、感染症発生時に備える。
- ・平常時から、施設内で**中心となる人**を確立し、**嘱託医や主管課と連携**することで、感染対策に組織として取り組む。
- ・**職員自身の健康管理**(感染源や感染者にならないための方策)、**環境管理**(体調不良時に相談、休暇を取得しやすい体制、受診勧奨等)を行うこと。
- ・施設内での感染状況について利用者や家族に周知(アプリやメールで配信、玄関に貼り紙 等)し、**各家庭でも感染症早期発見、感染拡大防止の意識を持っていただく。**

メール: chusanhokensyo@pref.kagawa.lg.jp



<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kansensyo/kansensyoujouhou/kfvn.html>

香川県感染症週報 2025 年 33 号(22/Aug/2025 発行)

発生状況
(1類～5類感染症)

地域ごとの報告状況
(流行時、**警報**、**注意報**となったところが色付けさる。)

その週の上位疾患、
病原微生物検出状況

表 33 過去の平均気温、30℃以上過去の 30 年の平均気温、28℃以上平均気温、74.3%		資料提供 気象庁	
年度	平均気温	30℃以上過去の 30 年の平均気温	28℃以上平均気温
平成 27 年	20.7	20.7	20.7
平成 28 年	20.7	20.7	20.7
平成 29 年	20.7	20.7	20.7
平成 30 年	20.7	20.7	20.7
令和元年	20.7	20.7	20.7
令和 2 年	20.7	20.7	20.7
令和 3 年	20.7	20.7	20.7
令和 4 年	20.7	20.7	20.7
令和 5 年	20.7	20.7	20.7
令和 6 年	20.7	20.7	20.7
令和 7 年	20.7	20.7	20.7
令和 8 年	20.7	20.7	20.7
令和 9 年	20.7	20.7	20.7
令和 10 年	20.7	20.7	20.7
令和 11 年	20.7	20.7	20.7
令和 12 年	20.7	20.7	20.7
令和 13 年	20.7	20.7	20.7
令和 14 年	20.7	20.7	20.7
令和 15 年	20.7	20.7	20.7
令和 16 年	20.7	20.7	20.7
令和 17 年	20.7	20.7	20.7
令和 18 年	20.7	20.7	20.7
令和 19 年	20.7	20.7	20.7
令和 20 年	20.7	20.7	20.7
令和 21 年	20.7	20.7	20.7
令和 22 年	20.7	20.7	20.7
令和 23 年	20.7	20.7	20.7
令和 24 年	20.7	20.7	20.7
令和 25 年	20.7	20.7	20.7
令和 26 年	20.7	20.7	20.7
令和 27 年	20.7	20.7	20.7
令和 28 年	20.7	20.7	20.7
令和 29 年	20.7	20.7	20.7
令和 30 年	20.7	20.7	20.7
令和 31 年	20.7	20.7	20.7
令和 32 年	20.7	20.7	20.7
令和 33 年	20.7	20.7	20.7
令和 34 年	20.7	20.7	20.7
令和 35 年	20.7	20.7	20.7
令和 36 年	20.7	20.7	20.7
令和 37 年	20.7	20.7	20.7
令和 38 年	20.7	20.7	20.7
令和 39 年	20.7	20.7	20.7
令和 40 年	20.7	20.7	20.7
令和 41 年	20.7	20.7	20.7
令和 42 年	20.7	20.7	20.7
令和 43 年	20.7	20.7	20.7
令和 44 年	20.7	20.7	20.7
令和 45 年	20.7	20.7	20.7
令和 46 年	20.7	20.7	20.7
令和 47 年	20.7	20.7	20.7
令和 48 年	20.7	20.7	20.7
令和 49 年	20.7	20.7	20.7
令和 50 年	20.7	20.7	20.7
令和 51 年	20.7	20.7	20.7
令和 52 年	20.7	20.7	20.7
令和 53 年	20.7	20.7	20.7
令和 54 年	20.7	20.7	20.7
令和 55 年	20.7	20.7	20.7
令和 56 年	20.7	20.7	20.7
令和 57 年	20.7	20.7	20.7
令和 58 年	20.7	20.7	20.7
令和 59 年	20.7	20.7	20.7
令和 60 年	20.7	20.7	20.7
令和 61 年	20.7	20.7	20.7
令和 62 年	20.7	20.7	20.7
令和 63 年	20.7	20.7	20.7
令和 64 年	20.7	20.7	20.7
令和 65 年	20.7	20.7	20.7
令和 66 年	20.7	20.7	20.7
令和 67 年	20.7	20.7	20.7
令和 68 年	20.7	20.7	20.7
令和 69 年	20.7	20.7	20.7
令和 70 年	20.7	20.7	20.7
令和 71 年	20.7	20.7	20.7
令和 72 年	20.7	20.7	20.7
令和 73 年	20.7	20.7	20.7
令和 74 年	20.7	20.7	20.7
令和 75 年	20.7	20.7	20.7
令和 76 年	20.7	20.7	20.7
令和 77 年	20.7	20.7	20.7
令和 78 年	20.7	20.7	20.7
令和 79 年	20.7	20.7	20.7
令和 80 年	20.7	20.7	20.7
令和 81 年	20.7	20.7	20.7
令和 82 年	20.7	20.7	20.7
令和 83 年	20.7	20.7	20.7
令和 84 年	20.7	20.7	20.7
令和 85 年	20.7	20.7	20.7
令和 86 年	20.7	20.7	20.7
令和 87 年	20.7	20.7	20.7
令和 88 年	20.7	20.7	20.7
令和 89 年	20.7	20.7	20.7
令和 90 年	20.7	20.7	20.7
令和 91 年	20.7	20.7	20.7
令和 92 年	20.7	20.7	20.7
令和 93 年	20.7	20.7	20.7
令和 94 年	20.7	20.7	20.7
令和 95 年	20.7	20.7	20.7
令和 96 年	20.7	20.7	20.7
令和 97 年	20.7	20.7	20.7
令和 98 年	20.7	20.7	20.7
令和 99 年	20.7	20.7	20.7
令和 100 年	20.7	20.7	20.7

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kansensyo/kansensyoujouhou/kfvn.html>

疾患名	今月	前月	前月比	過去5か月の 平均	過去10年の 平均	報告の多い地区
① ヘルペシゲンタ	24.6 人	4.2 人	585.7%	0.9 人	9.8 人	西宮 中野 小豆
② 感染症肺炎(ウイルス)	22.3 人	23.3 人	95.7%	4.0 人	22.3 人	西宮 小豆 中野
③ 新型コロナウイルス感染症	8.1 人	1.7 人	476.5%	7.8 人	— 人	東宮 中野 西宮
④ 伝染性紅斑	5.6 人	3.3 人	169.7%	1.2 人	1.1 人	高松 西宮 東宮
⑤ A型肝炎(急性)疑患例	4.4 人	5.5 人	80.0%	6.3 人	5.7 人	西宮 西宮 東宮

今どのような感染症が
流行しているのかを
随時確認しましょう！

Figure 1 consists of six line graphs arranged in a 3x2 grid, showing the number of cases for various diseases in Japan from January to March 2020. The graphs are:

- ヘルペスウイルス (Herpes Virus):** The y-axis ranges from 0.0 to 7.0. The x-axis shows dates from 01 to 31. The cumulative cases (red line) show a sharp increase starting around February 15, peaking at approximately 6.5 in late February, and then declining to about 3.5 by March 1.
- 麻疹性腎臓炎(ウイルス・細菌) (Measles Nephritis):** The y-axis ranges from 0 to 250. The x-axis shows dates from 01 to 31. The cumulative cases (red line) show a significant increase starting around February 15, peaking at approximately 200 in late February, and then declining to about 100 by March 1.
- 新変種ウイルス感染症 (New Variant Virus Infection):** The y-axis ranges from 0 to 180. The x-axis shows dates from 01 to 31. The cumulative cases (red line) show a sharp increase starting around February 15, peaking at approximately 180 in late February, and then declining to about 100 by March 1.
- 伝染性紅斑 (Infectious Erythema):** The y-axis ranges from 0.0 to 3.0. The x-axis shows dates from 01 to 31. The cumulative cases (red line) show a sharp increase starting around February 15, peaking at approximately 2.5 in late February, and then declining to about 1.0 by March 1.
- 水痘 (Chickenpox):** The y-axis ranges from 0 to 100. The x-axis shows dates from 01 to 31. The cumulative cases (red line) show a sharp increase starting around February 15, peaking at approximately 100 in late February, and then declining to about 50 by March 1.
- 麻疹 (Measles):** The y-axis ranges from 0 to 100. The x-axis shows dates from 01 to 31. The cumulative cases (red line) show a sharp increase starting around February 15, peaking at approximately 100 in late February, and then declining to about 50 by March 1.

その月の上位疾患の発生状況がグラフで分かる。

1. ヘルパンギーナなど夏型感染症の流行に注意を要する。
2. 感染性胃腸炎(ウイルス)は発生数が減少しておらず、引き続き注意が必要である。
3. 新型コロナウイルス感染症が増加しており注意を要する。
4. 伝染性紅斑は近年になく発生がみられており今後の動向に注視する必要がある。

来月の感染症
流行予測が分かる。

ご清聴ありがとうございました